



消 防 統 計

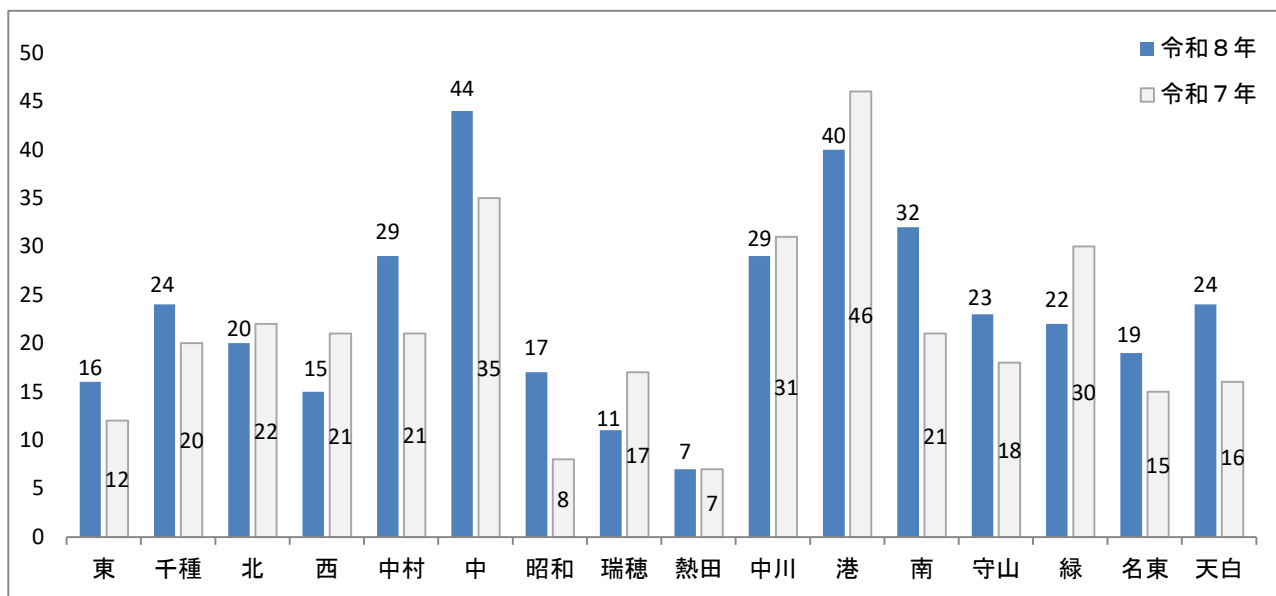
令和 8 年 7 月 3 1 日現在
東 消 防 署

1 火 災 統 計

		7 月中の火災件数 ()内は建物火災	火災件数累計 ()内は建物火災	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死 者 (人)	負傷者 (人)
名古屋市	令和 8 年	49 (28)	372 (219)	3,851	337,554	12	61
	令和 7 年	44 (20)	340 (198)	1,886	285,672	10	54
東 区	令和 8 年	1 (1)	16 (11)	71	2,268	2	5
	令和 7 年	1 (1)	12 (9)	7	253	0	1

※昨年の各件数については、本年と同期の件数を表示しています。

(1) 行政区別火災件数



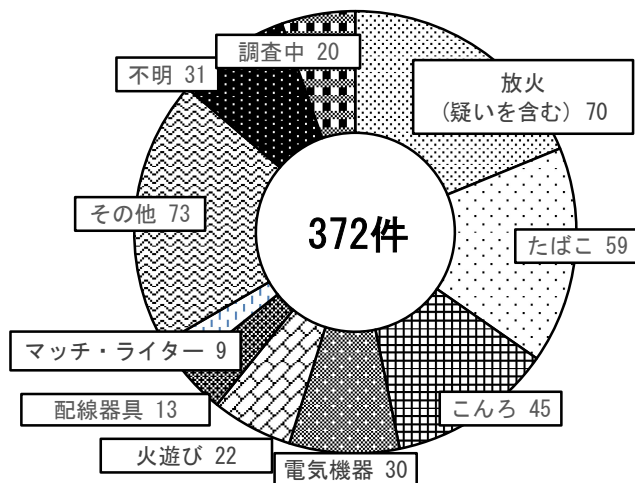
(2) 学区別発生状況

※この消防統計は速報のため、焼損面積、損害額は調査中のものもあります。

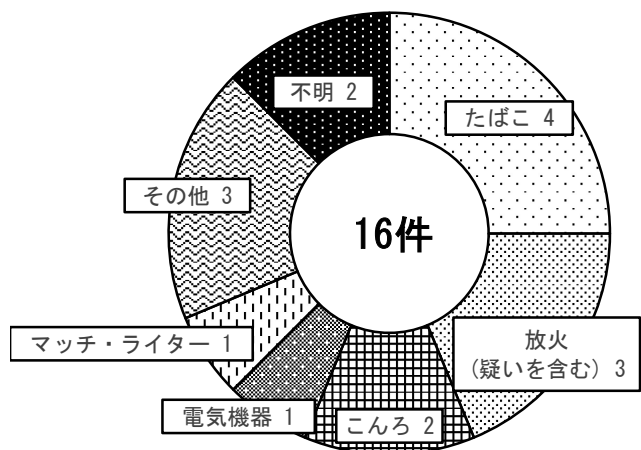
学 区	火災件数 ()内は建物火災		令和 8 年			
	令和 8 年	令和 7 年	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
東 桜	3 (2)	3 (2)	1	48	0	1
山 吹	4 (3)	0 (0)	50	1,696	0	3
東 白 壁	1 (0)	0 (0)	0	225	0	0
葵	1 (0)	1 (1)	0	68	0	0
筒 井	0 (0)	2 (2)	0	0	0	0
旭 丘	2 (1)	0 (0)	0	2	1	0
明 倫	1 (1)	4 (3)	0	15	0	0
矢 田	3 (3)	2 (1)	19	212	1	0
砂 田 橋	1 (1)	0 (0)	1	2	0	1
合 計	16 (11)	12 (9)	71	2,268	2	5

(3) 火 災 原 因

<名古屋市>



<東区>



(4) 火 災 概 況

指令日時	学区	場所	火災種別	焼損概要
7月26日 9時47分	東桜	泉一丁目地内	建物	共同住宅の1室の一部が焼損した

(5) 消防隊災害出動件数（東区内・7月中）

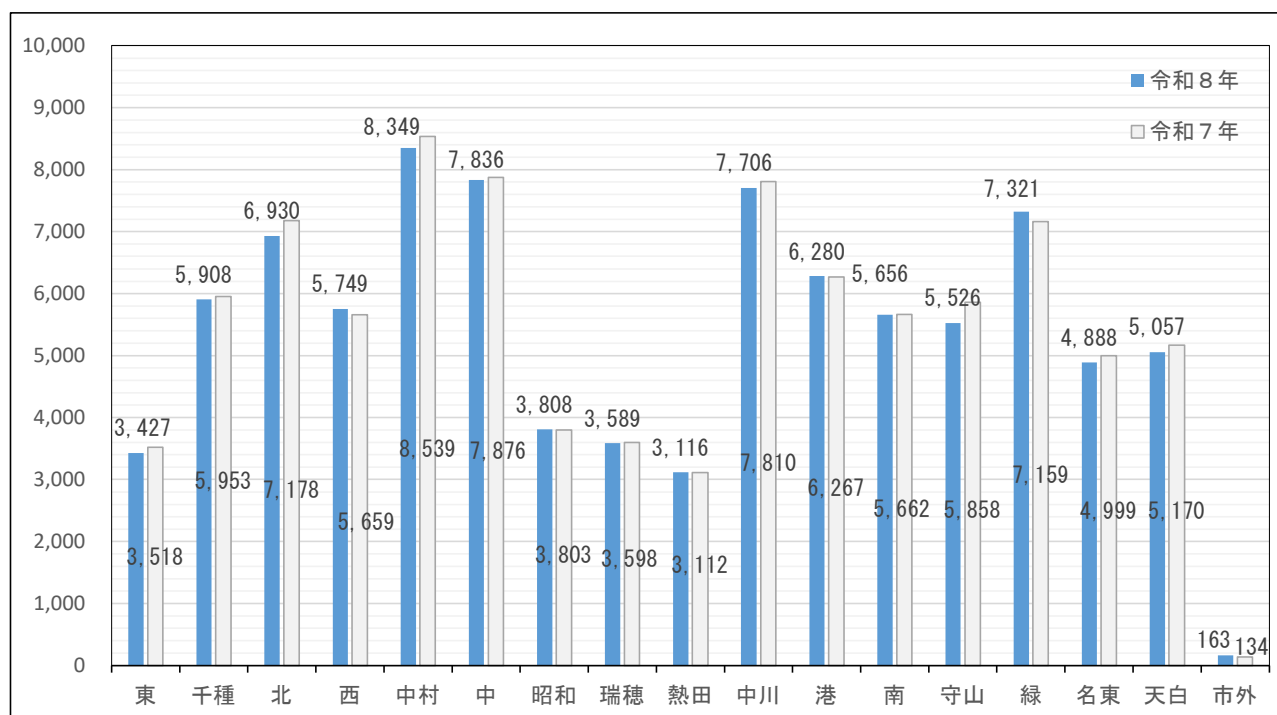
件数	出動の件数
72件	火災等出動（火災らしき煙、異臭、ガス・油漏れ、非常ベルの鳴動等）
	救助出動（交通事故、高所・低所での傷病者の救助、水難事故等）
	救急出動（心肺停止・重傷者への救命処置、救急隊の活動支援等）
（出動事例） ・ コンロ上で鍋を点火放置してしまい、鍋から白煙が発生した。消防隊がコンロの火を消して対応した。 ・ 乗用車を駐車し、エンジンをかけたままメカニカルキーで外から施錠したところ、車内に乳児がいる状態で開錠できなくなってしまった。消防隊が窓を破壊して開錠した。 ・ 車の単独事故で車内に意識がない運転手がいると通報があった。消防隊が窓を破壊して救助し、救急隊が病院へ搬送した。	

2 救 急 統 計

		7 月	出動件数	搬送人員	令和 8 年 事故別出動件数				
		出動件数	累計	累計	急病	一般負傷	転院搬送	交通	その他
名古屋市	令和 8 年	15,314	91,309	81,405	64,821	12,744	5,840	3,865	4,039
	令和 7 年	14,641	92,295	81,658	66,309	12,453	5,880	3,882	3,771
東 区	令和 8 年	610	3,427	2,958	2,373	491	199	146	218
	令和 7 年	576	3,518	3,040	2,506	462	219	156	175

※ 事故種別の「その他」は、加害、自損行為、労働災害などをいう。（以下、同じ）

(1) 行政区別出動件数

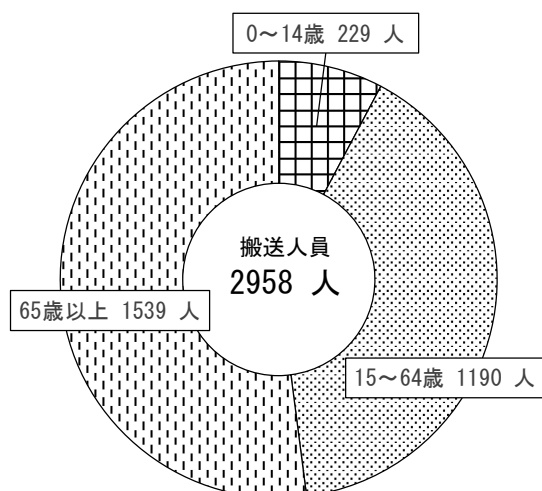


(2) 学区別出動件数

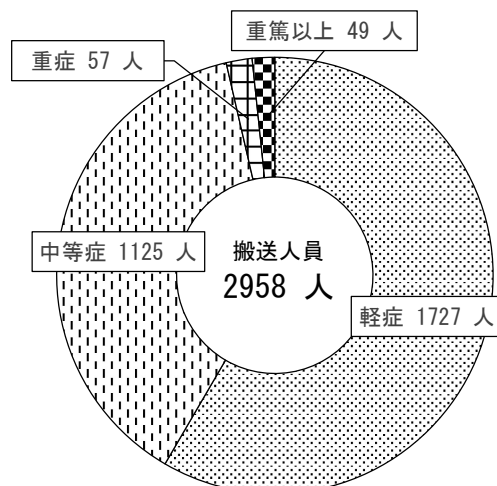
学区	出動件数		令和 8 年 出動種別（内訳）				
	令和 8 年	令和 7 年	急病	一般負傷	転院搬送	交通	その他
東 桜	542	529	373	76	8	28	57
山 吹	338	365	196	40	52	29	21
東 白 壁	238	243	172	38	9	10	9
葵	499	511	349	62	35	15	38
筒 井	291	313	213	38	6	8	26
旭 丘	331	367	230	63	12	13	13
明 倫	231	224	164	27	16	13	11
矢 田	604	603	441	97	15	25	26
砂 田 橋	353	363	235	50	46	5	17
合 計	3,427	3,518	2,373	491	199	146	218

(3) 東区年齢別・傷病程度別搬送人員状況

【年齢別】



【傷病程度別】



軽 症：入院加療を必要としないもの
 中 等 症：軽症又は重症以外のもの
 重 症：3週間以上入院加療を必要とするもの
 重篤以上：生命の危険がひっ迫している又は死亡が確認されたもの

(4) 救急隊災害出動件数等

	7月 出動件数	累計 出動件数
東 救急隊	377件 (5位/51隊)	2,357件 (4位/51隊)
富士塚 救急隊	419件 (2位/51隊)	2,548件 (1位/51隊)

(5) 熱中症搬送人員（令和8年1月～7月末 速報値）

	搬送人員（）内は65歳以上		発生場所	搬 送 人 員 （）内は65歳以上
	7月 搬送人員	搬送人員累計		
名古屋市	1011人 (593人)	1182人 (684人)	住居・屋内	402人(305人)
			上記以外	780人(379人)
東 区	43人 (23人)	47人 (24人)	住居・屋内	18人(12人)
			上記以外	29人(12人)



家具の転倒防止対策できていますか？

平成7年(1995年)1月に発生した阪神・淡路大震災では、亡くなられた方々の実に**約80%**が、**家屋の倒壊や家具の転倒による窒息死・圧迫死**でした。自分の命・大切な家族の命を守るために、まずは、家庭における地震対策を行いましょう。

名古屋市では、ご自身で家具転倒防止対策が困難な世帯を対象に、家具転倒防止ボランティアの派遣を行っています。転倒防止器具の代金は実費負担とさせていただきますが、工賃は無料です。

お申込みやご相談は、東消防署総務課(052-935-0119)までご連絡ください。

